

いきがい

第12号

平成27年9月1日発行

遺跡調査のお手伝い

円満寺山古墳(庭田)

シルバー会員は、関西大学文学部考古学研究室と海津市教育委員会の円満寺山古墳群範囲確認調査で、学生さんと一緒にアーチェの発掘調査をお手伝いしています

円満寺山古墳(海津市ホームページから)

4世紀中期から後半期と比定される竪穴式石室の古墳。標高96mの位置にあり、副葬品として鏡、直刀、鎗などが出土している。

(公社) 海津市シルバーパートナーズセンター URL <http://www.kaizu-silver.jp>

〒503-0311 海津市平田町仏師川483番地 平田総合福祉会館(やすらぎ会館)内

TEL 0584-65-0468 FAX 0584-66-5151 E-mail kaizu-sjc@comet.ocn.ne.jp

平成二十六年度の事業報告



会員数は減

契約額は増



▲ 特殊詐欺講座を同時開催

騙されま戦士フリコマンダーGP
(県警現役警察官)が振り込め詐
欺防止漫才で注意喚起

平成二十七年度定時社員総会を、五月二十九日に海津市海津農村環境改善センターで開催しました。

当日は、二百七十一名（委任状、議決権行使書を含む）の方の出席でした。

来賓に海津市長松永清彦様、

岐阜県議会副議長森正弘様、

岐阜市議会議長水谷武博様のご臨席を賜り挨拶をいただきました。

その後、後藤光義氏（今尾）を議長に選出し、議事に入り、提出の三議案のいずれも原案のとおり可決承認されました。

議案等は、次のとおりです。

- 報告事項
 - 報告第一号 平成二十六年度収支補正予算（第二回～第七回）について
 - 報告第二号 平成二十七年度事業計画について
 - 報告第三号 平成二十七年度収支予算について
 - 報告第四号 平成二十七年度収支補正予算（第一回）につ

- 報告事項
 - 第一号議案 平成二十六年度事業報告の承認について
 - 第二号議案 平成二十六年度収支決算の承認について
 - 第三号議案 理事長に対する権限委任について

シルバーゆるキャラ

「チエブクロー」 に決定



全国シルバー人材センター事業協会が全国から公募したシルバー人材センターの“ゆるキャラ”が、「チエブクロー」に決まりました。今後、いろいろなところで登場します。可愛がってやってくださいね。

作者の市原麻奈美さん（東京都町田市）のコメントは・・・「知恵袋」と「ふくろう」を合わせたキャラクターです。経験豊富な高齢者の知恵が集まるシルバー人材センターということを、この二つのモチーフで表したいと思いました。

「チエブクロー」は優しくて真面目で、とても物知りです。ふくろうは欧州では知恵の象徴と言われるだけあって、みんなの相談役にぴったりです。



▲平日にもかかわらず大勢の出席があった平成27年度定期社員総会の会場
(海津市海津農村環境改善センター)

平成二十六年度事業報告

平成二十六年度の会員数は、四百九名で会員の拡大に努めましたが、前年度より十四名の減になりました。一方、契約金額は、一億五千七百十円（派遣を除く）で前年度より三百八十七万円の増額を達成することができました。

主な事業概要は、次のとおりです。

普及啓発事業

○海津市報に有料広告を六回掲載

安全対策事業

○安全・適正就業委員会を開催三回
○巡回パトロールを三回実施
○剪定安全技術講習会を海津総合福祉会館と歴史民俗資料館庭園で開催

受託事業

○受注件数 一・九%の増
○契約額 二・五%の増

○広報誌「いきがい」第十一号を発行し、市内全戸に配布
○ホームページを開設し、随時更新



▲ 安全適正就業委員による巡回パトロール



▲ 会員の技術向上のために剪定技術講習会を開催
(歴史民俗資料館庭園)

就業分野の開拓・拡大

○より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上をめざしました。

就業率 一・四%の増

相談・情報提供

○各地区で四回ずつ、入会説明会を開催

平田地区	やすらぎ会館
海津地区	ひまわり
南濃地区	ゆとりの森

調査研究

○発注者と会員に対するアンケート調査を実施しました。結果は、次のとおりでした。

・ 発注者

仕事の出来栄え

満足 六十三・九%

やや満足 十二・六%

就業会員のマナー

良い 六十六・三%

今後も利用しようと思う

九十六・七%

・ 会員

働くことの理由

じたい	十九・〇%	健康維持	三十一・五%
生きがい・やりがいを感じたい	二十四・四%	収入を得たい	

働き期間について	七十五・五%	気力・体力の続く限り	
できる限り長く	十八・三%		

平成二十六年度收支決算

五万円の赤字となりました。

経常収益は、一億九千四十
九万円、経常費用は、一億九
千六十四万円となり、百十

また、正味財産期末残高は、
三千七百八十三万円となりま
した。

事業実績の概要

区分	平成26年度	平成25年度
会員数	男性	236人
	女性	173人
	計	409人
	増減	△14人
受注件数	公共	206件
	民間	990件
	計	1,196件
	増減	22件
契約金額	公共	94,432,632円
	民間	62,667,406円
	計	157,100,038円
	増減	3,873,382円
就業率		92.4%
前年比		1.4%



舞の海秀平さん

海津市シルバー人材センター 設立10周年 記念式典を開催

10月4日(日) 13:00~
文化センター

記念式典や津軽三味線の演奏のほか、舞の海秀平さんの記念講演を計画しています。そのほか、お楽しみ抽選会のアトラクションもあります。市民の方もご参加ください。詳しいことは、すべての会員さんへ郵送でご案内します。ご期待ください。

記念
講演

大相撲解説者
舞の海秀平さん

津軽三味線演奏
稻垣淳也さん(田鶴)も

来ます!

入会された賛助会員

8月4日現在
順不同 敬称略

シルバー人材センターの目的に賛同いただき、平成27年度賛助会員として入会いただきました。ご紹介します。

(株)大垣共立銀行海津支店
永田印刷資
(有)福江営農
社会福祉法人あかつき会
駒野保育園
社会医療法人緑峰会
養南病院
(有)オレンジ・トータルケア
(株)日本物産
大橋ヤンマー産業(株)
ナイス(株)名古屋工務所
(株)日本環境管理センター
宮脇幸子
(株)ジャスキ
(株)林スプリング製作所
サンケミカル(株)
(株)ジュニアーアロジックス
中日本氷糖(株)南濃工場
南濃コンクリート工業(株)
あいおいサポート(株)
ムネカタホールディングス(株)
岐阜ファクトリー
ケアセンターおがわ
(有)サンフレッシュ海津



▲ 毎年1回、奉仕活動で地域に恩返し

社会参加活動

○三月十七日 南濃町・羽根
谷だんだん公園で清掃奉仕
活動を実施しました。参加
者二十六名。

研修・講習事業

○サロン、ワンコインサービ
スの先進地で役員研修
一月三十日 岐阜市、各務
原市、多治見市の各シルバ
ー人材センター
○三月二日 留守家庭児童教
室指導員研修会に参加

シルバー派遣事業

○受注件数 四件（一件減）
○派遣延人員数 千四百九十
八人日（三百十二人日増）

要請活動

○九月一日 松永海津市長様
と川瀬海津市議会議長様に
支援（補助）を要望

会員の拡大等

○総務企画委員会を新たに設
け四回開催

会議等

○会計監査
・四月二十八日 平成二十
五年度会計の監査
・十一月十三日 平成二十
六年度会計の中間監査



▲ 役員研修(岐阜市柳ヶ瀬サロン)

元気で動ける今だから・・・



会員さんはこんな仕事や活動で頑張っています

会員募集中!! 活かしてみませんか あなたの豊かな知識・経験・能力を



シルバー人材センターは、高齢者の雇用の安定等を図るため、法律に基づいて設けられている公益的な団体で、原則60歳以上の高齢者に就業の機会を提供して、その生活の充実化をはかるとともに地域社会の活性化をめざしています

入会するには

原則として60歳以上で、センターの趣旨に賛同され、健康で働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

入会手続き

入会申込書を提出して、理事会の承認を得ると会員になれます。

会 費

年2,000円 会員互助会 年500円

仕事をするには

センターが企業や団体等から請負契約等で受注して、会員の皆さんに就業依頼をします。仕事は「臨時的・短期的・簡易的な業務」に限られており、就業や収入の保障はできません。

配 分 金

就業していただいた仕事の種類や量に応じて、配分金をお支払いします。

会員傷害保険

就業中に事故にあった場合は、傷害保険による保証が受けられます。

入会説明会

毎月第2火曜日 10:00~11:00

くわしくは、センター事務局☎65-0468まで

水位観測やモニター監視

(国交省津屋川水門管理所)



ハンマーナイフローターで草刈り

(西大江川)





調理場の補助
(オレンジ・ハート)



鶏卵の集卵
(梶井養鶏場)



千本松原一斉清掃ボランティア
(千本松原背割堤)



可燃不適物の除去作業
(西南濃粗大廃棄物処理センター)



児童送迎バスの添乗
(城山小学校)

大豆播種機械への給水
(平田町地内)

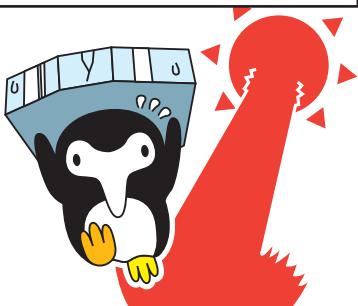


図書の整理
(南濃図書館)



「おかしいと思ったら、**おも****病院**へ!! 様子を見るのは**命取り!**」

ちょくしゃにっこう さ
直射日光は避けましょう



業中や就業場所への行き帰り
補償対象者（会員）が、就業
会員の方が、就業中や就業
場所への行き帰りなどにおいて、熱中症により死亡、または入院（二泊三日以上）された場合に、見舞金が出る制度が創設されました。

○見舞金が支払われる場合と見舞金額

掛金 センターが負担
熱中症に見舞金が出ます



すいみん じゅうぶんと
睡眠を十分取り、
たいちょうかんり き
体調管理に気をつけましょう

すいぶん こまめに水分と
えんぶん ほきゅう
塩分を補給しましょう



▲参考 環境省の熱中症環境保健マニュアル

入院見舞金	死亡見舞金
5万円※	10万円

などにおいて、医師の診断により熱中症と診断され、死亡、または二泊三日以上の入院をされた場合、次の表の金額を熱中症見舞金として補償対象者（死亡の場合は法定相続人）へ支払われます。ただし、会員が住居で仕事に従事している間を除きます。

会員数 8月1日現在

男性	238人
女性	165人
計	403人
海津地区	109人
平田地区	92人
南濃地区	202人

仕事を発注の皆様へ

事務所へご依頼を

仕事を会員さんに直接依頼された場合の就業などのトラブルにつきましては、その責任は負うことができませんのでご了承願います。

ご依頼は☎65-0468へ

- 熱中症の場合は事務局へご連絡を
- すみやかに事務局（電話六五一〇四六八）へご連絡を。

※二泊三日以上の入院に対し、日数に関係なく一律五万円の支払いになります。

○掛金の負担（年間）

掛金は、当センターが負担

しています。

の方々、主に筆者の守備範囲の会員の皆様の当センターへの要望をお尋ねすると、開口一番、口にされるのが就業希望する職種になかなかつけない事、また、就業の情報を提示される内容を含む方法に不公平さを含んでいないか、会員によっては、海津、南濃、平田旧三町間にさえも不公平が存在するのではとの指摘すらもある▼熟考、そして改革が急務である。適正の意味を考えて。

編集委員長 鈴木忠雄

編集後記

公益社団法人海津市シルバーハウスは、安全・適正就業に関する規定を設けている▼当然のことながら、その規定内容の多くは安全就業に関するものが多く述べられている。現在当センターが抱えている問題解決のためには、適正就業について、センターの組織をあげてでも考えねばならないと、理事会等でも度々かなり具体的に発案している。なかなか具現化しない。結果的に会員の増加に拍車がかからない▼会員